

From たんぽぽ舎
To kumamoto84@yahoo.co.jp
受信日時 2022/06/08 水 20:28

たんぽぽ舎です。【TMM:No4501】地震と原発事故情報- 5つの情報をお知らせします

たんぽぽ舎です。【TMM:No4501】
2022年6月8日(水)地震と原発事故情報-
5つの情報をお知らせします
転送歓迎

本日のメールマガジンは、臨時編集とさせていただきます。

理由は、

1. メールマガジンは、2つのアドレスから分けて発信しています。
そのうちの1つ「Gメール」が、昨日の夜から送受信ができなくなりました。
2. 本日、「Gメール」送受信復活のために6時間が費やされましたがまだ回復できません。
3. 従いまして、本日のメールマガジンは、全ての読者に通常アドレス<nonukes@tanpoposya.net>からのみ発信することに致します。
4. メールマガジン編集の時間が極めて少なくなったため、本日のメールマガジンは臨時編集とさせていただきます。
メールマガジン読者の皆様には大変申し訳ありませんが、ご理解のほどお願いいたします。

-
- ★ 1. 中国電力から中電文書6（末国文書5）が届く
「双方の主張は平行線の状況」なので裁判所で話し合いたい、との内容
ボーリング調査に伴う補償が永久制限補償であることを論証し得ない限り、中電は論理破綻
永久制限補償であることを論証するか、調査が違法であることを認めよとの反論書を送付
連載「権利に基づく闘い」その30
熊本一規（明治学院大学名誉教授）
 - ★ 2. 稼働中原発は3基...川内1、大飯3、伊方3
(川内は九州電力、大飯は関西電力、伊方は四国電力)
2022年6月8日現在の原発稼働状況
山崎久隆（たんぽぽ舎共同代表）
 - ★ 3. 青森・六ヶ所村長選が告示 核燃料再処理を争点に一騎打ち
元三沢市議の新人山田清彦氏と
3期目を目指す現職戸田衛氏の2人...
メルマガ読者からの原発等情報1つ(抜粋)
黒木和也（宮崎県在住）
 - ★ 4. メルマガ読者からのイベント案内(お問い合わせは主催者へ)
◆6/17(金)講座

- ■ 1. 中国電力から中電文書 6（末国文書 5）が届く
| 「双方の主張は平行線の状況」なので裁判所で
| 話し合いたい、との内容
| ボーリング調査に伴う補償が永久制限補償であることを
| 論証し得ない限り、中電は論理破綻
| 永久制限補償であることを論証するか、調査が
| 違法であることを認めよとの反論書を送付
| 連載「権利に基づく闘い」その 30
└── 熊本一規（明治学院大学名誉教授）

上関原発ボーリング調査をめぐり、末国陽夫中電代理人から2022年4月27日付け文書（中電文書 6,末国文書 5）が送られてきました。

「依然として双方の主張は平行線の状況である」ので、円満な解決に向けて裁判所で話し合いをしたいという趣旨の文書です。

◎「双方の主張は平行線」ではない

しかし、「双方の主張は平行線」の状況にあるわけではありません。
ボーリング調査に伴う損失補償については、2019年12月以来、文書のやり取り（中電文書 5 回、祝島文書 5 回）をつうじて論争してきましたが、その経緯を要約すると、

イ. 中電は、中電文書 3,4 においては「2000年補償契約で補償したのでボーリング調査は適法である」との説明を繰り返していました。

ロ. イに対して、祝島文書 3,4 において「ボーリング調査に伴う補償は期間制限補償であるが、2000年補償契約で期間を如何に設定したのか」との質問を投げかけました。

ハ. ロの質問に対して、中電は、中電文書 5 において、「2000年補償契約は、『調査ならびに発電所の建設および運転』といった長期間を前提に約定しているから、このたびのボーリング調査も含まれる」と回答しました。

ニ. ハの回答に対して、祝島文書 5 において「温排水等についての永久制限補償（漁場価値減少補償）とちがって、ボーリング調査に伴う補償は期間制限補償であり、期間の特定が必要」と反論しています。

以上の経緯に基づけば、「双方の主張は平行線の状況である」とはとうてい言えず、それどころか、中電は、ボーリング調査に伴う補償が永久制限補償であることを論証し得ない限り、これ以上、「ボーリング調査が適法である」と主張することができなくなっています。

ところが、中電は、二の反論に対して論理的に答えられなくなって、「双方の主張は平行線の状況」とか、裁判所で話し合いをしたいと言ってきているのです。

◎反論書を送付

中電文書 6 に対して、祝島島民の会は、5月26日付けで祝島文書 6 を送付しました。

双方の主張が平行線をたどってきているわけではないことを明らかに

し、中電に対して、ボーリング調査に伴う補償が永久制限補償であることを論証するか、さもなければ、ボーリング調査が違法であると潔く認めることを要求しています。

また、裁判所での話し合いに関しては、法的根拠の存在しない「話し合い」に応じるつもりは毛頭ありませんが、仮に応じるとすれば、支離滅裂でお粗末極まる広島高裁平成19年6月15日判決の内容を追及する場として活用しようと思っています。(注1)

注1：中電文書6（末国文書5）及び反論書は、
筆者のホームページ <http://www.kumamoto84.net> に掲載しています。

□

- 2. 稼働中原発は3基...川内1、大飯3、伊方3
 - | (川内は九州電力、大飯は関西電力、伊方は四国電力)
 - | 2022年6月8日現在の原発稼働状況
 - └── 山崎久隆 (たんぼぼ舎共同代表)

電力会社	号機	状態	運転開始日	停止日	出力(万kW)
関西電力	美浜3	定検停止中	2021.10.23		82.6
	大飯3	運転中	2021.07.03		118
	大飯4	定検停止中	2022.03.11		118
	高浜3	定検停止中		2022.03.01	87
	高浜4	定検停止中		2022.06.08	87
四国電力	伊方3	運転中	2021.12.03		89
九州電力	玄海3	定検停止中	2022.01.21		118
	玄海4	定検停止中	2022.04.30		118
	川内1	運転中	2021.12.20		89
	川内2	定検停止中	2022.02.21		89
合計	10基	運転中3基	停止中7基		296/995.6

* 運転開始日は営業運転開始の日なので原子炉起動の日とは一月程度違いがある。

* 運転可能な10基の原発のうち稼働中は3基(30%)、
その出力は995.6万kWに対して296万kW(30%)

□

- 3. 青森・六ヶ所村長選が告示 核燃料再処理を争点に一騎打ち
 - | 元三沢市議の新人山田清彦氏と
 - | 3期目を目指す現職戸田衛氏の2人...
 - | メルマガ読者からの原発等情報1つ(抜粋)
 - └── 黒木和也 (宮崎県在住)

1. 青森・六ヶ所村長選が告示 核燃料再処理を争点に一騎打ち
元三沢市議の新人山田清彦氏と3期目を目指す現職戸田衛氏の2人
6/7(火)10:04配信「共同通信」

<https://news.yahoo.co.jp/articles/93551a307c542e48be637f1280a60d592c3fd1e2>

□

- 4. メルマガ読者からのイベント案内(お問い合わせは主催者へ)